



クリスマスごちそう大作戦！！

皆さま、2020年のクリスマスはどのようにお過ごしでしたか？

動物園では12月19日、20日の二日間、クリスマスイベントを行いました。



【飾り付けもバッチリ！メリークリスマス♪】

さて、今年のクリスマスイベントのタイトルはというと…

「クリスマスごちそう大作戦！！！」

飼育員サンタが腕によりをかけて用意した豪華なごちそうを動物たちにプレゼントしました。

一日目はアジアゾウにプレゼント！

ケーキと巨大リース、ツリーに見立てた笹飾り！？をプレゼントしました。



【左：ロウソクに見立てたアスパラがポイント／右：ツタを集めて作った手作り巨大リース！飾りには野菜や果物がたくさん！】

ミネコは少しずつ鼻で取っては食べ、取っては食べ、なんともおしとやかな食事風景でした。スズコはというと、対照的に一気にケーキを食べきっていました。巨大リースはミネコ

もスズコも鼻で飛ばし、飾りの野菜や果物を上手に落として食べていました。食後にはリースを振り回して遊んでいたのです、楽しんでもらえたようです！



【ケーキ堪能♪】



【リースはかなり頑丈で、踏んでも投げ飛ばしても壊れない！良い遊び道具になりました♪】

二日目はライオンにプレゼント！



【今か今かと待つきぼう…】

プレゼントしたのは丸どり！こちらもクリスマスの定番メニューですね！

高いところから徐々に下におろしていくと…



ジャンプ!!!



きぼうがダイナミックにジャンプし、丸どりをゲットしていました♪

想像以上に高くジャンプする姿は迫力満点！お客さんからは歓声が上がっていました。

また、こちらは番外編。いつものもぐもぐタイムもクリスマスということで…ちょこっとクリスマス仕様に♪



【プチケーキを食べるマンドリルのリエル♪見えにくいのはご容赦ください…】



【リースをゲットしたイチゴとゴウ！楽しく遊べたかな…??】

各々楽しんでもらえたようで、素敵なクリスマスとなりました♪

さて、2020年のイベントはこれで終了です！2021年はどんなイベントが待っているかなー？お楽しみに♪

それでは皆さん、よいお年を～！

(クリスマスは職場の人とチキンを楽しみました 飼育員木村か)

2020年12月30日

動物園でEnglish

2月末に開催予定だった動物園で英語を楽しむイベント「EnglishだZoo」。新型コロナウイルスの影響で延期しており、11月7日に開催しました。



<Body Parts Game>

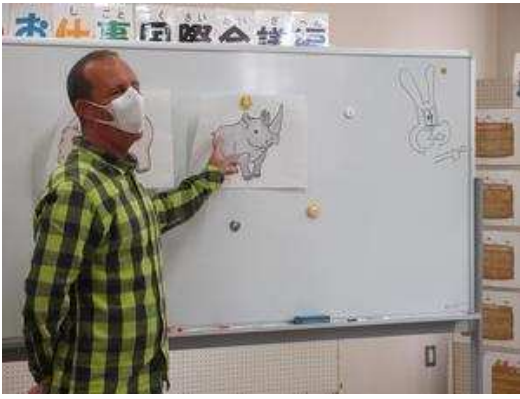


<Nameシールを胸に貼っていきます>

このイベントは「もっと気軽に動物園を教育の場として使ってほしい」という考えの元企画しました。

動物園には教科は関係なく学校の授業で使える素材がたくさん揃っています。

その中で近年小学校で必須科目として取り入れられた英語を、英会話の先生とのご縁もあり一緒に行うことができました。

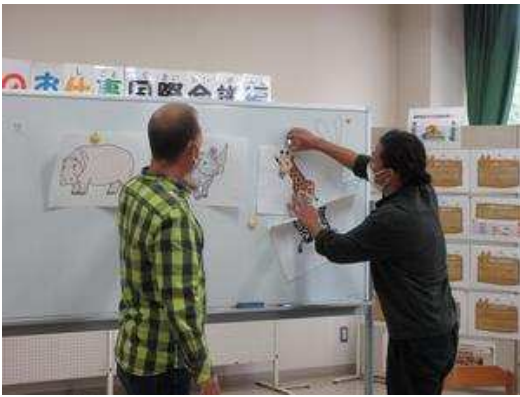


<クリス先生>



<フミ先生>

今回一緒に企画を考えてくれたのはクリス先生とフミ先生！
まずは緊張でがちがちな子供たちをゲームをやりながら上手にほぐしていきます。



園内へ繰り出すための予習です。
これから見る動物の色や体のパーツを一緒に英語でお話しします。



室内での予習を終えたら動物園へGO！
飼育員とクリス先生がそれぞれの動物のことを英語で会話しします。

それを聞いた後にフミ先生からクイズ出題。
英単語が聞き取れたら答えられますよ～・・・と思いきや



<みんなよく聞き取れている・・・>



<片足立ちでフラミンゴゲーム！>

皆想像以上に英語を聞き取っていてこちらがビックリ！クイズも簡単すぎましたね・・・。



<午前の子供たち>



<午後の子供たち>

最後に今日見てきた動物のシールを貼ってオリジナルZOOMAPを完成させて終了です。
 子どもたち、楽しく参加できたようで企画して良かったあー！
 今回のイベントのコンセプトは「私が子供の頃にこんな授業あったら良かったのに」です。
 学校では得られない特別な雰囲気の中で学ぶのはとっても楽しいし心に残りますよね。
 来年度もEnglishだZooは開催したい！のでぜひ参加して皆様の感想を教えてください。
 もっと楽しく学べるプログラムを作れるよう頑張ります。
 動物園を教育の場として広く知ってもらうためには今回の英語の先生たちを始めとする「教えるプロ」の協力が必要不可欠です。
 興味のある先生方からのお問い合わせ&逆オファー(?)もお待ちしています！！
 (飼育員 バイリンガルに憧れるいのうえ)

2020年12月16日

クモザル赤ちゃんのその後…

クモザルの赤ちゃん、その後…

ジェフロイクモザルの赤ちゃんが誕生し、気づけば半年が経ちました。



【2020年6月16日に生まれました→[クモザルの赤ちゃんが生まれました!](#)】

性別もオスであることがわかり、名前は「はるか」と命名！

できることも日々増え姿にも変化がみられてきたので、ここで成長過程をお伝えします。

まずは姿のビフォーアフター



→



【左：生まれてすぐ／右：12月、最近の様子】

少々見えにくいですが、体つきはしっかりと、毛はシルバー（？）のような色から母親と同じような茶、クリーム色に変わりました！

食べるものというのは、生後3か月ほどで野菜を口にするようになりました。しかし、いつも母親が勢いよく動き回りながらエサを食べるため、はるかはおこぼれの野菜を少し口にする程度といった感じ。ただ、ここ最近はずきを見つけては大物の野菜をゲットしたり、母親が食べている樹葉をとって食べたり、少しずつ食べる量が増えてきた印象です。



【食べるのは大抵白菜、人参、樹葉。果物は母親が先に食べつくしてしまうため、まだ口にすることがありません。健康的でいいですが…。】

そして、野菜などを口にするようになってからはぐんと体が大きくなり、徐々に一人で動く姿が見られるようになりました。生後しばらくは母親の背中やお腹を行ったり来たりする姿しか見ることができませんでしたが、生後4か月でやっと一人で動く姿を確認しました。ただ、尻尾は必ず母親にくっつけた状態だったり、離れても母親の近くからは動かなかったり、母親がすぐ自分の体に戻したり、これまで見てきた動物（フサオマキザル、リスザル、シシオザルなど…）に比べると成長スピードは非常に緩やかです。



【母親から極力離れないようにしながらエサを食べます。一番安心できる場所です！】

そんなはるか11月に入ってから一人ですぐ動く範囲が増え、母親に一人で動くよう促される姿も頻りにみられるようになりました。これからググッと行動範囲も広がるかもしれません！！



【徐々に1人で動くようになってきました！部屋に帰ると母親の頭を台替わりによく遊びます】

はるか一人で綱渡りをするまでにはまだまだ時間がかかりそうですが、さらなる成長が楽しみです。ぜひ皆さんも会いに来てくださいね！



【綱渡りゾーンは母親にしがみついで移動します】



【会いに来てね！まってまーす！】

(近づくと母親にはるかを隠されてとっても悲しい担当者 木村か)

2020年12月16日

過去の一覧

[令和6年](#)

[令和5年](#)

[令和4年](#)

[令和3年](#)

令和2年

[令和2年12月](#)

[令和2年11月](#)

[令和2年10月](#)

[令和2年9月](#)

[令和2年8月](#)

[令和2年7月](#)

[令和2年6月](#)